

平成 29 年度 春休み海外研修交流事業

カナダ英語研修&イースターホリデーホームステイ 事業報告書



公益財団法人 国際青少年研修協会

目 次

1. ごあいさつ	3
2. スケジュール	4
3. School Report	5
4. 日本文化紹介アンケート	7
5. Home Stay Report	8
6. みんなのカナダ研修日記より	10
7. Our Memories～感想文	21
8. Leader Message	26
9. 団員名簿	27

ごあいさつ



(公財)国際青少年研修協会
会 長 原 田 義 昭

青少年の国際性のかん養を目的とし、昭和48年に設立し、文部科学省より財団法人の認可をいただいて以来、青少年の育成に努めて参りました。

本会が設立された当時は、青少年や未成年者が海外へ渡航するのは、体力・能力・社会経験、それに経費の面からも尚早であるという意見が大半をしめていました。そんな中でスタートしました青少年の海外派遣事業も、各地方自治体および教育委員会のご協力を賜り、多くの方々に本会事業に参加していただいております。改めて感謝申し上げます。

今年度も、参加された皆様は、ホームステイや学校体験、ボランティア体験、文化交流会などを通じて、言葉や生活習慣、食文化に戸惑いながらも確実に成果をあげられました。その事は、参加された皆さんの日記や感想文から感じられ、嬉しく思っております。また、その後もお互いの理解を深め、友情の絆が培われ、夢が大きく膨らんでいます。

より複雑になっている国際問題、民族紛争や地球環境問題等、人類の存亡に関わる大変な課題に直面している現在、政治経済はもとより、戦後積み上げられてきた社会の仕組みが成り立たない時代へと突入し、様々な改革が求められております。こうした時代だからこそ、心の豊かさを育てていく事が将来の大きな鍵を握っていると思います。

本会事業に参加した青少年たちが、様々な体験を通して掴んだ感動を源に、次代を担っていく逞しい力となってくれることを願っております。

最後に、本事業の実施にあたり、ご意見やご協力を頂きました多くの方々に心よりお礼申し上げます。皆様の温かいご声援とご協力を今後ともお願い申し上げます。



カナダ英語研修&ホームステイ スケジュール



	月日	時間	日 程
1日目	3/25 (日)	16:00	事前研修会 (成田ビューホテル)
2日目	3/26 (月)	午 前 16:45 13:30	事前研修会 成田空港よりバンクーバーへ出発 バンクーバー着 バンクーバーよりビクトリアへ出発 各ホームステイ先へ
3日目	3/27 (火)	午 前 午 後	学校にてオリエンテーション、授業 ダウンタウン探検、買い物、州議事堂見学
4日目	3/28 (水)	午 前 午 後	学校にて授業 ベイセーター見学、イースターエッグ作り
5日目	3/29 (木)	午 前 PM	学校にて授業、卒業証書授与 ロッククライミング体験、日本文化紹介練習
6日目	3/30 (金)	終日	プライベートバスにてブッチャードガーデン
7日目	3/31 (土)	AM PM	学校集合後、ビクトリアパブリックマーケット見学、ランチ ビーコンヒル公園&動物園、見学
8日目	4/1 (日)	終日	ホストファミリーと過ごすイースターサンデー
9日目	4/2 (月)	AM PM	ロイヤルブリティッシュコロンビア博物館見学 老人ホーム立ち寄り、フィッシャーマンズワーフ見学
10日目	4/3 (火)	9:00 11:05 13:30	ビクトリア空港集合 ビクトリア出発、バンクーバーへ バンクーバーから成田へ
11日目	4/4 (水)	15:10	成田着

✿ School Report ✿

1. 学校名 :

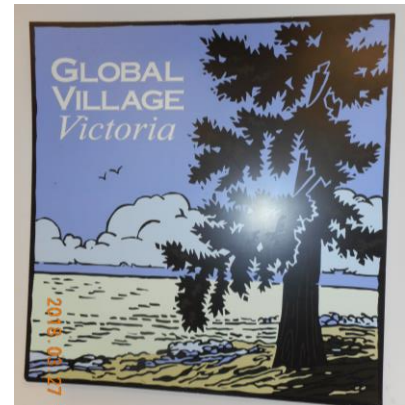
Gloval Villege Victoria

2. 全校生徒数 :

約 150 人

3. 学校まで何で行きましたか?

バス



4. 出席した授業の科目は何ですか?

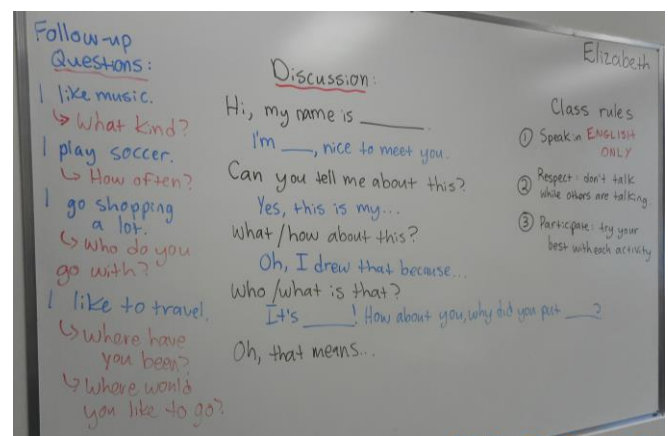
英語

どんなことをしましたか?

- ・ 英語で自分の出身地、家族、動物について説明したり、学んだりした
- ・ 英会話、ほかのクラスの人と質問をしあったりした
- ・ 英語でゲーム
- ・ 英語でプレゼン、ゲーム

5. 自分が通っている学校とのちがいは何ですか?

- ・ バスで通うこと
- ・ 校庭がない
- ・ 上履きがない
- ・ 学校全体の広さ、教室の広さ
- ・ 一授業が 1 時間 30 分ということ
- ・ ほぼすべて英語
- ・ 私服
- ・ いろいろな国からきた生徒がいること
- ・ いろいろな年代、大人の生徒がいる
- ・ 授業が、座学ではなく、立って動いて反応して受ける形式だったこと



6. コミュニケーションを取るために何をしましたか?

- ・ お菓子、おみやげをわたす
- ・ 身振り手振りをしてわかりやすくした
- ・ 頑張って質問
- ・ いつも笑顔でいた
- ・ 伝えたい気持ちをアピール
- ・ わからなかったら、ジェスチャーを使った

7. 学校でやってよかったと思うことは何ですか？

- ・ 英語オンリー
- ・ 老人ホームのリハーサル
- ・ 積極的に授業中にいろんな人と話す
- ・ 話すとき、できる限り相手の目を見る
- ・ 何を言われているかわからない時でも、適当に答えない
- ・ 日本のお菓子をあげたこと

8. 事前にもっと準備すればよかったことは何ですか？

- ・ 自分が言える英語をもっと増やすこと
- ・ 積極的に何でもするという度胸
- ・ カナダやビクトリアの文化や観光地を調べること
- ・ 日本のおかし
- ・ カナダの国の知識をもっとたくわえること
- ・ 英会話

9. 学校で学んだこと・感じたことは何ですか？

- ・ ほとんど言っていることがわからなかったのも、もっと英語を学びたい
- ・ GVの人たちは皆優しくて話しやすかった
- ・ もっともっと英語を勉強しなければいけないということ
- ・ みんな優しくて、もし間違えても自分が伝えられるまで待ってくれるということ
- ・ 年齢は関係ないこと
- ・ いろいろな国の人が出て、それぞれ伝えようという気持ちがとても出ていて、すごく良かった
- ・ 英語を頑張っている人ばかりだったので、とても良い刺激になって、がんばろうと思った
- ・ 学校が三日間だったけど、もっと行きたかった

日本文化紹介アンケート

1. 日本文化紹介はどこでしたか？

(場所) 学校／リタイヤメント・ホーム

(日時) 学校では、校長とカナさんの前で。

リタイヤメントホームは、3月31日→4月2日と延期しましたが、ホーム側のインフルエンザ患者の回復がみこめなかったことで、残念ながら中止になりました。

2. 日本文化紹介で、予定していたことは何ですか？

舞台発表	全体	個人
	歌… O Canada ! 春が来た	剣道
ブース別紹介	書道、そろばん、けん玉、お茶	

3. 工夫してよかったことは何ですか？

- ・ 浴衣を着たこと
- ・ 歌詞を書いたものを、大きくしたこと
- ・ 口角をあげて歌う
- ・ 竹刀を自分で短くして作ったこと

4. ほかにどんなことをしたらいいと思いますか？

- ・ 個人でなく、みんなで紹介できる遊びなどをしてみたい
- ・ おかしをもっともってくる
- ・ 見ている人を引き付けられる仕組みを考える
- ・ 自分の得意なものをやる

Home Stay Report

1. 食事でよく出たメニューは何ですか？

- ・ 朝食：ワッフル、サンドイッチ、スクランブルエッグ、シリアル、パン、ヨーグルト、パンケーキ、玄米パン
- ・ 昼食：ご飯、サンドウィッチ、チーズ、オレンジ、バナナ、サラダ、リンゴ、イチゴ
- ・ 夕食：ご飯、肉、サラダ、パスタ、チキン、サラダ、煮物、スープ、ポークチョップ、パブリカ、アボガド、うどん、ピザ

特に好きだったメニューは何ですか？

肉、鶏肉、パンケーキ、フライドチキン、ワッフル、揚げピザ、チキン、カレー、ハンバーガー、ライス、スパゲッティ、ウィンナー、チーズマカロニ、ピザ、ハーフローフ with ミートソース

2. 日本料理は何か作りましたか？（ホストファミリーの感想は？）

- ・ おにぎり（色々話しかけてくれた）
- ・ フルーチェ（おいしい、喜んでくれた、yummy といわれた）
- ・ 巻き寿司（すごく喜んでくれた）
- ・ そうめん（美味しい。変わった味だけど、食べられる！）
- ・ お茶（一番好き）

3. 平日の夜は、家でどのように過ごしましたか？

- ・ 映画を見た
- ・ 寝ていた
- ・ ホストマザーとその友達と映画を見た
- ・ ゲームをしていた
- ・ トランプや人生ゲームをした
- ・ お話していた

4. 休日はどのように過ごしましたか？

- ・ 買い物、映画を見る
- ・ 寝ていた
- ・ みんなでバックヤードで遊ぶ、公園に行く
- ・ パジャマでゲーム
- ・ 遅めに起きて、ドライブ行って、アクティビティをする
- ・ トランプ

5. 日本の家庭と違うと感じたことはありますか？

- ・ テレビを消して、晩ご飯を食べること
- ・ とても温かくてみんなが半そでや薄着でいること

- ・ 麺を音を出さずに食べること
- ・ 夜のご飯が早く始まること
- ・ 風呂、家が広い

6. コミュニケーションをとるためにしたことは何ですか。

- ・ お寿司のストラップや、浴衣をプレゼントしたこと
- ・ 日本のお土産をあげたり、作ったりしてコミュニケーションをとった
- ・ 子どもたちと一緒に遊ぶ
- ・ 身振り
- ・ ジェスチャーをたくさんしたり、話のタネをたくさん準備しておくこと

7. 楽しかったことや思い出に残っていることを記入してください。

- ・ 日本のお土産を渡したこと
- ・ エッグハントをしたこと。親戚みんなで夕食を食べたこと
- ・ 最終日の前日にドライブに連れていってもらい、そのあと、アイスを食べに連れて行ってもらったこと
- ・ 食べ物がうまい、すべて楽しかった
- ・ 家族でホッケーをしたこと

8. 次回行く人に伝えたいことはありますか。

- ・ 恥ずかしがらずに、自分から話しかけたほうが、会話の輪が広がる
- ・ 行く前の準備が大切だと思うので、考えて持っていくほうがいいと思う
- ・ 必要なこと、いやなことがあったら、えんりょせずに言ったほうがいい！
- ・ 日本のお金（コイン）をあげると喜ぶ
- ・ 自分の中で最高の状態で英語を練習しておいたほうが良いと思う
- ・ お茶を持っていくのがおすすめ

みんなのカナダ研修日記

3月25日&26日 事前研修会～日本出発～ホームステイ先到着

中1 梨永

今日はカナダに行くメンバーがそろって、あだ名をつけたり、ゲームをしたりして楽しかった。荷物がめちゃくちゃ重くて、疲れた。O Canada が覚えられない！

10時間くらい飛行機に乗っていたから、とてもつかれた。ホストファミリーと出会ったときに、優しく話しかけてくれたのがとてもうれしかった。あまり英語はわからないけど、楽しみながらやっていきたい。うちに、メキシコの留学生がいた。



中3 菜津美

初めてカナダのメンバーに会って、みんな優しく面白くて安心した。移動時間が長かったので疲れてすぐ寝てしまったけれど、3 時くらいに目が覚めて、結局 6 時半に起きた。早くカナダに行って、本場の英語にたくさんふれたい。広島から来たので、成田空港と東京駅の大きさに、本当にびっくりした。友達も、私とまったく同じ期間でアメリカに行っているの、なんとなく気持ち的に安心した。野球が見たい。とてもつかれていたの

で、7時にお風呂に入らせてもらい、早く寝なよ、と優しく声をかけてもらった。1 番驚いたのは、食文化だった。量は多そうだなと思っていたけれど、食後に“デザートいる？”と聞かれて、軽い気持ちで“Yes”といってしまったら、すごくびっくりするくらい甘いケーキが 2 ピースもでてきて、残すわけにもいかないので、全部食べたけど、明日が元気でむかえられるかが心配。明日からは、デザートはいらないと答えるようにしようと思った。バスの行き方は難しくなかったけど、止まるボタンの押し方が難しかった。ホストファミリーはみんな優しくよかった。お水をたくさん買っておこうと思った。英語でファミリーとその友達が話しているのに、部分部分でしか聞き取れないので、笑うことしかできないのが、少しくやしいと思った。ドライヤーを貸してくれたけど、節約をかなりしっかりとしているお家なので、どのくらいの時間なら使ってよいのかがよくわからない。あと 9 日間がんばってなれて下手な英語でも積極的に話す勇気を持てるようになりたい。頭で英文を組み立てても、いろいろ考えて結局話すのをやめてしまうのを直したい。

高1 健吾

今日は初めての人しかいなくて、不安もあったが、すぐに仲良くなれてよかった。明日も仲良く、頑張りたい。

カナダに着き、ホストファミリーと合流しました。正直、不安だったけど、今日はなんとかやっていけました。カナダで食べた最初のご飯に米があったのでビックリした。チキンがでかった。

中1 百輝

ホストファーザーとたくさん話すことができた。日本からのプレゼントをあげたら、とてもよろこんでくれて嬉しかった。たくさん話すことができるように頑張る。

中2 学生

空港でホストファミリーの家に行った。家はとても広く、テレビがいっぱいあった。さいしょは、ホストファーザーとボードゲームをし、その後は、娘さんを迎えに行っている間の一時間は仮眠をとりました。起きてから、みんなで夜ご飯を食べました。それが終わってから、ダウンタウンに行きました。その街はとてもきれいだった。また、英語で喋るときは、あんまり喋れなかったが、分かる単語や文法だけを使って喋りました。けっこう楽しかったです。

中2 彩名

今日は長かった～！！ホストファミリーは、みんながよく話しかけてくれてうれしかった。英語が上手だねってほめられたのもうれしかった。たまにわからないところがあったけど、聞きなおすとわかりやすく言ってくれた。またホストファーザーが日本のことをいろいろ聞いてくれたし、日本語を覚えてくれていたので、うれしかった。しばらくしてから、みんなでダンスをおどった。（曲に合わせてはじけるやつ）楽しかった。ホストブラザーもシスターもすごくなじんでくれてよかった。ブラザーとは風鈴で遊んだり、シスターとはお絵かきをした。もっと仲良くなりたいな♪

3月27日 Global Village (GV) 午前授業1日目 午後市内見学

中1 梨永

だんだんだけど、英語がわかるようになってきた。でも笑顔がないから、気を付けるようにしたい。今日は1日めっちゃ楽しかった。英語で初めて『いってきます！』が言えた！伝わってうれしかった。Schoolの先生が少しこわかった。

中1 百輝

昨日よりも会話がたくさんできるようになりました！話を続けるのは大変だけど、できる限り答えたいです。学校でも皆と英語で話して、自信がついたので、家でも使いたいです。明日も勉強、買い物たくさんあるので、楽しみたいです。

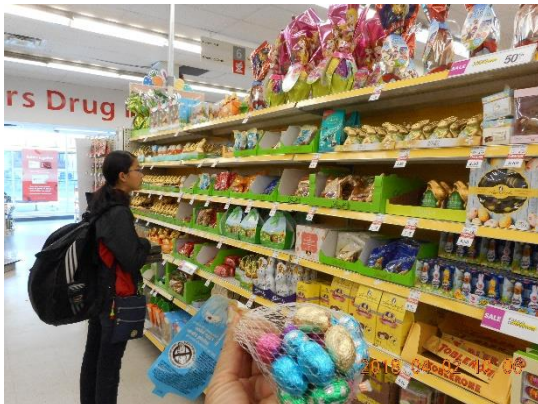
中2 学生

今日、初めての学校だった。しかしパスポートと家のカギとほかのことを気にしすぎたら、ホストが作ってくれた弁当と名前のカードを忘れてしまった。しかし、その忘れ物たちを気付いたのが、バス停を出発してから1分後のことでした。僕は必死になってホストにメールを送りましたが、返事が返ってきませんでした。そして学校に着くと、みんながいたので、弁当のことは忘れましたが、昼になるとその記憶を思い出し、再び悲しい気持ちになりましたが、ホストは気にしているそぶりもなく、『昼から楽しんで来い』とメールが来て嬉しかったです。昼はダウンタウンを観光しました。とても楽しかったです。そして帰りのバスでは、日本人女性に、『寝るとバス停過ぎちゃうよ。』と日本語で言われたので、僕は気になっていろんなことを聞きました。その女性は、東京都に住む幼稚園の仕事を

辞めた人でした。僕は、ビクトリアで永住ですか？と聞きましたが、答えは違いました。仕事がなくなって暇だから、英語を学びに来たと言っていて、なんと GV の生徒でした。そしてバスから降りると、最初に乗ったバス停と違ったので、迷子になりましたが、なんとか家に着きました。玄関に入っ
てすぐ、ホストに『Sorry I forgot』と言ったら、『No problem, because I love you!』と言われた
ので、嬉しかったです。その後は 4 時間くらい娘さんとホストの 3 人で、ボードゲームをしました。
夜ご飯は、スパゲッティだったので、パプリカは入ってないと思ったら、すごくでかく切られたパプ
リカが大量に入っていました。とてもびっくりしたが、おいしかったので、good と思いました。娘さ
んと初めて喋ったけど、フレンドリーだったので、すぐ仲良くなれました。

中2 彩名

今日も楽しいことがいっぱいありました。ダウントウンでお買い物をしたのも楽しかったし、チャイ
ナタウンに行ったのも、また日本と違ってよかったです。英語の授業をしてくれる先生はちょっと怖
いけど、みんないい人たちで安心しました。また明日から頑張ります。夕食が終わってから日本のプ
レゼントを渡したら、みんな喜んでくれたからよかったです。お菓子もおいしいと言ってくれたし、
ホストブラザーとシスターは、刀の形のマグネットが喜ばれました。気に入ってくれてよかったです。



中3 菜津美

けっこうカナダの生活に慣れてきた。バスも覚えだし、
ホストファミリーとも話せるようになってきた。何を言
っているのかを前より分かるようになった。あと 8 日間
しかないのがさみしい。日本と違って、バスの中で知ら
ない人とも朝から会話していて、朝のビリビリした感じ
がなくて、とても良い。ご飯も毎日おいしいし、とても
みんな親切なので、すごく楽しい。桜の木がたくさんあ
って驚いた。残りの生活を楽しみたい。

高1 健吾

いろいろなところを見に行き、面白かった。日本のお茶やフルーチェをあげたらよろこばれてよか
った。ハンバーガーを作ってもらった。とてもおいしかった。

3月28日 GV 午前授業2日目 午後ショッピングモールと伝統的イースターエッグ作り

中1 梨永

今日はあまり school の先生が怖くなかった。ショッピングモールで友達にあげるチョコを買った。M
が食べていたカップラーメンめんを私も食べてみたいと思った！ショッピングが終わった後に作った
イースターエッグが楽しかった。特にワックスが楽しかった。宿題が難しすぎる！

中1 百輝

“イースターエッグ” のことで、部屋の子と話が盛り上がり、とても楽しかったです。やっとバスの
行き方と帰り方がわかったので、忘れないようにしたいです。ロッククライミング、初めて挑戦する

のでけがに気をつけて、楽しみたいです！まだ 3 日しかたっていないけど、たくさん英語を学ぶことができたので、ホームステイ先の人とたくさん話したいです！

中2 学生

今日はカメラをフリーズさせて、とてもショッキングだった。しかも英語の授業は難しい。でも家にかえってからみんなで喋るのは、とても簡単だった。少しいれしかった。また、明日はロッククライミングなので、楽しみたい。最後にパプリカは今日も健在だった。あとラーメンを爆買いした。



中2 彩名

今日は、授業でたくさん英語を話しました。友達同士でも英語で、先生にも英語で質問しました。また違うクラスの人たちと交流できたのが良かったです。他の国の人と話せるというのは、すごく新鮮でした。とっても楽しかったです！！買い物時も、カナディアンバディが話しかけてくれてうれしかったです。でも上手に話せなかったのが悔しい！！イースターエッグ作りも難しかったけど、楽しかったです。家にかえって見せたら、

『It's beautiful!!!』と言って飾ってくれました。夕食にはポークチョップスが出ました。ずっと食べてみたいと思っていたから、うれしかったです。でもそれにアップルソースをかけて食べるのが意外でした（おいしかったけど）。そして、デザートにリンゴを食べました笑。けっこういろいろ大変な時もあるけど、楽しいこともいっぱいあるので、残りを頑張っていきたいです。

中3 菜津美

ホームステイ先の二人の仲が良すぎて、帰ったら、二人だけでうたっていた。帰りに、バスを乗り過ぎたと思って、いつ降りようかなと思っていたら、自分のバス停が見つかった。家でご飯を食べた後に、みんなで“The game of LIFE”をして楽しかった。以前よりも笑顔も増えたりして、ハイタッチもした。とても楽しい時間をすごせた。

高1 健吾

今日は、My Birthday!! 友達からお祝いメッセージをもらって、とても嬉しかった。Z さん、ありがとう。

ショッピングと卵のお絵描きも楽しかった。ショッピングでは、ボブ・マーリーの絵を買いました。僕はレゲエが好きで、ボブ・マーリーが好きなので、とても嬉しかったです。卵に絵付けはむずかしかった。家に帰ると、ホストファザーが誕生日を祝ってくれました。ピザやケーキを頂きました。本当にうれしかったです。

学校は、正直きついです。だけど今年の目標は不撓不屈なので、くじけずがんばります。

3月29日 GV 午前授業3日目 午後ロッククライミング体験

中1 梨永

今日は最後の授業だったけど、先生の言うことがだんだん分かってきたのがうれしかった。授業ではカナダの動物についてペアになって説明した。N とペアになって、熊とトナカイについて説明した。学校が終わった後のスーパーマーケットが楽しかった。お菓子がめっちゃ安かった。家に帰った後、みんなでポップコーンを食べながらディズニーの『HOP』というイースターの映画を見た。とてもおもしろかった！老人ホームというセリフをしっかりと覚えて、成功させたい。そのためには、一人一人が真剣にできるように心がけたい！

中1 百輝

夕食後に、日本のフルーチェを作りました。でかけている間に作っておいてサプライズ風にしました。とてもよろこんでくれてうれしかったです。学校は今日で最後でしたが、楽しむことができたと思います。ロッククライミングも初挑戦で緊張しましたが、頑張りました。ブッチャードガーデンも楽しみたいです。

中2 学生

朝起きてから、カメラが直ったと連絡があったので、嬉しかった。授業では、90%くらいが英語で喋れたと思うが、まだ10%も日本語を使ってしまうので、改善していきたいところです。昼からは、ロッククライミングでした。みんな足とかを使っていたが、ぼくはやり方がわからなかったので、最初のほうは、手だけで登っていきましました。クライミングが終わってから、GV に戻ってきて、言葉&歌の練習をしたが、全然うまくできなかったから、家にかえって練習しようと思った。



中2 彩名

今日は、昨日やおとといよりカナディアンバディやリーダーとたくさん話しました。特にロッククライミングのとき、たくさんコミュニケーションがとれたので、よかったです。明日もブッチャードガーデンに行くので、もっとたくさん話しかけて仲良くなりたいと思います！あと、今日あったことを、ホストファミリーに話せました。（スーパーに行ったことや、ロッククライミングのこと）そしたら、すごく反応してくれてうれしかったです。明日はブッチャードガーデンに行くよ～と言ったら、とても有名どころだよ～といって、何があるかや、ホストファミリーがクリスマスシーズンに行った時のことを話してくれました。冬はライトアップされて、スケートができるそうですよ！今度は冬に来て、スケートがやりたいなと思いました。ホストシスターやブラザーとも仲良くなれて、膝の上ののってきてくれたり、となりに座っていろいろ教えてくれたりしました。とってもかわいい！まだちっちゃい子がしゃべると聞き取りにくいことがあるので、ホストファーザーがたまに翻訳してくれます（笑）もっとしゃべれるようになりたいな～と思いました！

中3 菜津美

今日、Zに喝を入れられて、明日からはもっとしっかり頑張ろうと反省しました。Kとも打ち合わせをして、本番は一番最高のものをつくりたいと思いました。

家でのご飯がライスだったので、嬉しかったです。おみそ汁があってほしかったです（笑）。バスに今日はちゃんと乗って帰れたので、良かったです。スーパーに寄ったので、少し夕食に遅れてしまったけど、それをメールで伝えたら、いいよと返信が返ってきたので、自分の英語が伝わったということが分かって嬉しかったです。今日は、アクティビティリーダーとハイタッチできました。明日はカナディアンパディとも仲良くなりたいです。今日、ホストと話す勇気が突然出て、ホストファミリーに見せるための写真をスーツケースから取り出して、たくさんみせることができたので、とても良かったなと思いました。スーパーに行ったのが新鮮なことばかりでとても楽しかったので、今度はホストファミリーと行きたいです。最近はホストファミリーの質問に、『Yes』『No』だけでなく、『I think so too』などの自分の意見も言えるようになってきて、会話がとても楽しくなりました。

高1 健吾

今日は、最後のGVでした。先生の授業は楽しく話せて良かったです。昼食には、ほかの国の人と話すことができて良かったです。午後は人生初めてのロッククライミングでした。思ったよりできて、とても良かったです。みんなも楽しそうでした。GVに戻って、老人ホームの発表の準備に時間がかかってしまい、歌にあまり回すことができなかったのも、どこか開いてる時間を作り練習しようと思いました。自分が一番年上で、気づけなかったのも、反省を生かし、明日、自分が引っ張り老人ホームの発表の練習をしたいです。カナダに来て、少し慣れてしまっていたのも、初心に戻り、きばります。

3月30日 ブッチャードガーデン見学

中1 梨永

今日はとても楽しい1日だった。ブッチャードガーデンがとてもきれいで広くてびっくりした。お土産屋でかわいいプレスレットが買えてうれしかった！家に帰った後、ホストと夜、ご飯を買いに行った。夜ご飯は、ポテトと魚のフライを食べた。とてもおいしかった！！

中2 学生

ブッチャードガーデンに行った。とても広い庭園だった。日本庭園は広かったが、中国庭園は龍一個しかおいてなく、その龍は中国から贈られてきたらしい。



中2 彩名

ブッチャードガーデン、すごくきれいでびっくりしました！写真もいっぱいにとって、楽しかったです。

帰ってからは、裏庭で一緒に遊んだり、日本の自分で作るお菓子（ねるねるねるね）をいっしょにつくったりしました。おいしい、とよろこんでくれました！自分たちで作っているときも、色が変わるやつだったので、『Oh～～』といって驚いていました。いっしょに作れてよかったです。

あと、太巻きを作りました！はじめはうすやき卵でまくやつと、のりの予定でしたが、フライパンがくっつきやすいので、のりが嫌いじゃなかったのも、全部のり巻きにしました。そうしたら、『Wonderful!』とい

って喜んで食べてくれました。よかったです！その後はイースターエッグをつくりました。とってもかんたんで楽しかったです。（前のと作り方が違いました！）さらにその後は、子どもたちと遊びました。ちいさい子はすごく元気だから、私がとてもつかれました。でもとってもたのしかったです。また一緒に遊びたいな。いよいよ明日は日本文化紹介、がんばります。

中3 菜津美

今日もホストファミリーとたくさんお話ししました。夜ご飯は、今週一週間の残り物をバイキングみたいな感じで、楽しかったです。トランプと人生ゲームをして楽しみました。ブッチャードガーデンでは、やっとメイプルバターが見つけれられたので、よかったです。バスの中ではたくさん歌ったのも、楽しかったです。いつもより、部屋に行く時間が遅くなったのは、ホストの友達が別の人になっていて、その人がとてもフレンドリーだから。すごく話しかけてくれてとっても優しいです。残りもがんばります。

高1 健吾

今日はカナダで有名なブッチャードガーデンにみんなで行きました。きれいでした。アイスみたいなものを食べました。夜は、ホストマザーが夜景をみせてくれました。すごくきれいでした。ホストファミリーがとてもやさしいです。めちゃくちゃいいです。手作り料理がめちゃ上手いです。

3月31日 カジュアルイングリッシュデー（ランチ&動物園）

中1 梨永

初めて自分で注文をしたから、きんちょうした。クロワッサンとチョコクッキーを注文した。おいしかった！老人ホームでの日本文化紹介ができなくなったけど、そのかわりに動物園に行けてよかった。ヤギの赤ちゃんがとてもかわいかった。まだ文化紹介の練習ができるから、しっかり覚えて成功させたい。

中3 学生

今日は事件がおきすぎた。一つは、朝バスに追いつくために、バスを追いかけたら、スマホを落とし、スマホケースを割ってしまったことです。次に、集合時間の1時間前に着いたので、コーヒを飲んでいたら、胃をこわしてしまい、嘔吐してしまったことです。老人ホームでは、胃腸炎が流行しているらしく、芸ができなかった。そして今日、日本ではエイプリルフールだということに、寝る前に気づいた。

中3 彩名

今日は老人ホームの発表が延期になってびっくりしました。しょうがないですね・・・ポジティブに考えれば、練習時間がふえて、よかったです！！
カナディアンバディのMollyが今日で終わりなのも、驚きました。毎日来てくれてたから、月曜がさびしくなります。でも、メアドを聞いたので、日本に帰ったらまた連絡をとりたいです！
動物園では生まれたての赤ちゃんが見られて超ラッキーだなと思いました。Zもめっちゃ見てましたね（笑）。とってもかわいかったですよね。もちろん写真もとりました。

中3 菜津美

まだホストファミリーに日本食をつくりたいということを伝えられていないので、どうしたらよいか、今考えています。今日は、ホストシスターに、ネイルする？と言われて、ネイルを貸してくれた。カナダの15歳はすごいなあと思いました。明日がイースターなので、楽しみです。日本だと知らない人と話すのは全く緊張しないのに、カナダだと緊張してしまって、なかなか話せないの、あと少しの時間だけでも頑張りたいです。

高1 健吾

今日は朝 GV までバスで行きました。その後、みんなで昼ご飯を買いに、店に行きました。英語で注文するのは正直むずかしかったです・・・しかし、日をかさねるにつれ、相手がしゃべっている英語が何を言っているのかわかってきているのを実感できます！！だからとても楽しいです。明日は4月になってしまいます。日本に帰りたくないです（笑）。英語で話せるようになるまで、ここにいたいし、もし次海外に行くことがあった時のため、帰って英語の勉強にがんばりたいです。老人ホームはどうなるかわかりませんが、がんばりたいです。Zoo も海もよかったです！

4月1日 ホストファミリーとイースターホリデー

中1 梨永

朝起きたら、ドアの横にイースターエッグとお菓子が置いてあった。朝から子供たちが騒いでいた！そのあと、教会にいて1時間くらい合唱したり、みんなでお祈りをしたりした。家にかえった後、おにぎりを作ってあげた。とてもみんな興味しんしんだった。（特にホストマザー）夕方くらいになってから、Stefan のお母さんの家に行って、夜ご飯を食べた。サラダの味が冷やし中華の味がした！！とても優しい人で、チョコをくれた。そして家族みんなで映画を見た。めっちゃ楽しい一日だった！！

中1 百輝

夕食を食べ終わった後に、皆でイースターエッグ探しをしました。お父さんとお母さんに隠してもらい、子供4人で探しました！かわいいイースターエッグがたくさん見つけれられて、楽しかったです。この環境もあと2日なので、楽しみたいです。

中2 学生

午前中は、みんなでゲームをし、昼からはグランドマザー宅で遊びました。しかもその家がヤバかった。巨大なトランポリンや、近くには海があり、まるで別荘みたいな家でした。たくさん書きたいが、文では説明できないくらい、すごかった。

中2 彩名

Happy Easter!! 今日はいろいろな人に会って、けっこうつかれました・・。そして食べすぎました(笑)。日本ではイースターはそんなにお祝いしないけど、こっちは人は家族や親せきと盛大にお祝いするんだなと思いました。あと、食べ物それぞれが持ちよったものを食べるということがわかりました。エッグハントも楽しかったです。でも、もう少し積極的にコミュニケーションが取れるようになりたいと思いました。今日は、貴重な体験ができて良かったです！！

中3 菜津美

今日はイースターだったので、家に親族が6人きました。最初は少し怖かったけど、どんどん優しくなってきた、最後、外まで見送りに出たときに、『Welcome to our family!』と言ってもらえて、あと残り2日ほどしかない中、涙が出そうになりました。最後のお別れの日には、二人に手紙を書いて渡そうと思いました。私が家族の会話をきいていると・・笑顔で“何か話す？”と尋ねてくれたり、“今の会話、理解できた？”ときいてくれたり、英語がまだまだ未熟な私に分かるように話をしてくれたり、と、本当に感謝してもしきれないほど、よい人達で、本当に良かったです。

朝は、イースターエッグチョコや手紙が机の上に置いてあって、とても嬉しかったです。今度は、恩返しに日本にも来てほしいです。広島の良いところをたくさんアピールできるよう、英語力をもっともっと磨いて、ペラペラになりたいです。カナダが最高すぎて、最終日は絶対に泣いてしまう気がします。

高1 健吾

今日はイースターホリデー！！昼前に私が行きたいと言っていた、ショッピングと観光にホストマザーが連れて行ってくれました。最初はショッピングモールに行き、服を見たり、昼食を食べました。服は、Tシャツを夏にむけて、4枚買いました。私の好きなボブ・マーリーのシャツがあり、とても嬉しかったです。昼食はタコスを食べました。初めて食べたのですが、とてもおいしかったです。



4月2～4日 この10日間のことをまとめて

中1 梨永

空港を出発する前は、すごく緊張していたけれど、カナダに着いたとき、ホストファミリーがあったかく迎えてくれたので安心しました。また、Zさんが『あなたなら大丈夫よ！』と言ってくれたので、少し自信がついた。初めてのホームステイで、前半は Yes と No くらいしか言えなくて、コミュニケーションがとれなかった。だけど、後半になってから、慣れて、『full』とか質問などができたので良かった。子供たちとも仲良くなれてうれしかった。

みんなでの観光では、色々な会話をしながら仲良くなれたのでうれしかった。特に思い出に残っているのは、買い物と博物館。老人ホームでの日本紹介はできなくなったけど、日本のおみやげをあげられたので、良かった。

この10日間、とても楽しかったこともあったけど、逆に大変なこともあった。またこの KSKK に参加したい！

中1 百輝

10日間は、あっという間で、とても楽しかった！一番の感想です！カナダの空港に着いた時にもう私は外国人なんだなと思いました。英語で会話をするということに慣れていないので、ホストファミリーに会ったときにとっても緊張しました。車の中でもあまり会話ができずに不安でしたが、夕食を食べた後に日本からのおみやげを渡したら、とても喜んでくれて嬉しかったです。家には2人もゲストがいて、学校まで一緒に行くことができ、とても楽しかったし、積極的に話すことができ、良い経験だったと思います。途中たくさんのハプニングがありましたが、『思い出』になりました。もっと英語を勉強して、違う国でホームステイしたい。

中2 学生

ビクトリアは雨が多いと聞いていたが、初日と最終日の日以外は晴れていた。また、ビクトリアの市街地はとてもきれいだった。ホスト先はとても個性的でおもしろかった。GVは、色々な年代の人たちがいて、楽しかった。そして日に日に英語のきんちょうかんもなくなっていった。でも英語がだめだった。もう少し文法、とくに単語を覚えてくるべきだった。しかし身振り手振りして、会話すると、ある程度ついていけた。

中2 彩名

このホームステイを通して、チャレンジすることは大切だということを学びました。グループの人とも、仲良くなるために積極的にコミュニケーションとりました。そのおかげで、カナダに着く前には仲良くなることができました。事前研修でゲームをしたのも仲良くなるきっかけになったと思います。カナダについてからは、まず自己紹介をしました。その後、ホストシスターとブラザーと遊んだおかげで、すぐ打ち解けてくれたのかなと思います。ホストファミリーは日本についていろいろ質問してくれました。自分の知っている単語で頑張って説明したら分かってくれたのでよかったです。

GVでは、日本人だけのクラスだったので、外国人の友達を作ることはできなかったけど、授業をすべて英語で行うというのが初めての体験だったのですごく新鮮でした。とてもいい経験になりました。カナディアンバディやリーダーにも頑張って話しかけて、最後には連絡先を交換しました。これから

も交流を続けていきたいです。１０日間カナダに滞在したことで、英語が身近に感じられ、英語を話すことに抵抗がなくなりました。でも伝えたくても伝えられなかったこともたくさんあるので、もっともっと英語を話して、上手になりたいです。

中３ 菜津美

いっしょに行った人たちがいい人で、とても楽しかった。１０日間とてもあっという間だった。１番よく使った言葉は、“I think so too”で、この言葉を言うと、ホストファミリーが笑顔になってくれたので、よく使いました。ご飯もとても美味しかったし、不自由なことが何もなくとても楽しく過ごせたのでよかったです。もっと長い時間、カナダにいたかったなと思いました。後悔したことは、行く前にもっと英語を勉強しておけばよかったなと思いました。次は、もっと勉強して、ホームステイをしたいです。とても楽しかったです。

高１ 健吾

滞在を終えて、私は一つも二つも大きくなれたと思います。ホームステイという、とても貴重な体験ができてよかったです。初日、ホストファミリーに会ったときは不安だったが、だんだんと喋っていけるようになり、楽しくすごすことができました。次の日はバスに乗り GV まで行きました。私はバスに乗るということを、日本では日ごろしないので、新鮮で楽しかったです。GV は、English only ということで、かなり苦戦しました。しかし、相手の話をしていることがわかるようになってよかったです。観光も、カナダの景色や文化を知る事ができてよかったです。何よりこのメンバーで行く事ができ、とても楽しくてよかったです。また行きたいです。

感想文

『カナダ英語研修』

高1 財前 健吾

私はカナダ英語研修に行き、本場の英語を聞き、日本に帰ってさらに英語に関心を持ちました。私はホームステイに行くのは初めてでした。ホストファミリーと上手にコミュニケーションをとれるのかと不安でした。しかし、とても優しくショッピングや観光に連れて行ってくれました。昼ごはんも必ず弁当を作ってくれました。私が日本から持って行ったお土産の中で、お茶をとても喜んでしました。夜はカードゲームやおしゃべりをして楽しみました。

英語研修でも、中南米、アジア、ヨーロッパなど世界各地から来た人たちと会話ができました。ほかにもビクトリアの街をみるなど、いろいろな観光地にも行きました。町の景色はとてもオシャレでした。カナダの歴史を学ぶこともできました。私にとって今回のカナダ研修で一番の思い出は、日本から一緒にいったメンバーとの出逢いでした。彼らやホストファミリーと過ごした時間はとても楽しく、私の宝物です。

『カナダ英語研修&イースターホリデーホームステイ』

中3 岡茂 菜津美

私は春休みの10日間、カナダに研修に行きました。前日の夕方に成田空港付近のホテルで同じプログラムのメンバーと初めて集まって、内心ドキドキしていましたが、あだ名を決めあったり、カナダへ行って老人ホームで日本文化の紹介をするときに何をするかを話し合ったりしました。その日のうちにメンバーのほぼ全員と仲良くなれたので良かったです。

次の日、午前中はみんなでミーティングをして、カナダの国歌である、「Oh! CANADA!」と「春が来た」を練習しました。そしてその日の午後、日本を飛び立ち、カナダへと向かいました。

カナダのバンクーバーに到着し、飛行機を乗り継いで、ビクトリア空港へ向かいました。ビクトリア空港に着くと、ホストファミリーであるお母さんと、娘と、その友達が来てくれていて、その女の子が、スーツケースを持ってくれたり、初日からとても優しくしてくれました。思い出ただけで、またいきたくなります。

私がカナダに行って一番驚いたことは、カナダの人の優しさやマナーのよさです。バスでのことを例に挙げてみます。学校帰り、わたしはバスの一番後ろのほうに座っていました。前のほうの優先席やその周りにも、何人か座っている人がいました。どの人も、スマートフォンを見たり音楽を聴いていたり、思い思いの時間をすごしているように私には見えていました。しかし、次のバス停で手押し車をおしているおじいさんが乗ってきた瞬間、前のほうに座っていた人たちが、優先席の人もそうでない人も、立ち上がって席をあげました。このとき私は何が起こったのかすぐにはわかりませんでした。けれど、おじいさんが席に着いたとき、ようやくわかりました。席を開けた人たちはみんな、そのおじいさんのためだったのだなということに。この場合、日本だと、譲ろうという気持ちを持っているけど、断られたら恥ずかしいし、なんとなく言いづらい雰囲気があるなと私は感じているのですが、カナダでは何も言わずにスーッと席を空けていてスマートでかっこいいなと思いました。譲られた人もうれしい気持ちとありがたい気持ちが合わさったような笑顔をしていました。この優しさはすごいなと思いました。

10日間、カナダで過ごし、私が自分自身で自分が一番変わったなと思うことは、「英語で話す

ことに對して積極性をもてるようになった」ということです。最初のほうは、「私の英語は通じるのかな」とか、「文法は間違っていないのかな」とか、色々不安に思うこともあったのですが、グローバルビレッジに通い、英語での授業を受け始めると、多少くらい間違っているけど伝わることへの自信がわいてきて、「間違っているけどいいからとりあえず話してみよう」という気持ちになりました。話してみると意外と通じるもので、英語で会話することがとても楽しくなりました。

カナダでは語学だけでなく、本当に様々なことが学べ、英語の面ではもちろん、人としても少し、成長できたのではないかなと思います。本当に行ってよかったと思いました。カナダに行かせてくれた両親にも感謝したいです。

『ピクトリア』

中3 田崎 彩名

私がカナダに行ってみて感じたこと、それは、私にはもっと自分の知らない、気づいていない選択肢がたくさんあるのだということです。今まで当たり前だと思っていたことでも、もしかしたらもっと別の道や、方法があるのではないかと考えるようになりました。それは、この研修でさまざまな経験をさせていただいたからです。

私は以前から、外国の人は怖い、というイメージを持っていました。だからホストファミリーに初めて会う時や、初めて学校に訪れた時には楽しみな反面不安もありました。しかし、ホストファミリーは笑顔で私を迎えてくれました。学校の人たちも笑顔であいさつをしてくれたり、話しかけてくれたりしたので私の勝手な不安はすぐなくなりました。その他にも、荷物を持ってくれたり私の意見を尊重したりしてくれるカナダ人の優しさに感動しました。

3日間通ったグローバルビレッジでは、授業中に先生が飲み物を飲んだり、チョコレートやポテトチップスを食べたりしていました。私はそれを見て、驚きました。日本では考えられない事です。どちらがいい、悪いということではなく、これが文化の違いというものなのだと思います。また、さまざまな年代の人がいたのも驚きでした。中には、60代の日本人女性もあり、自分はその気にさえなれば何でもできるんだと、改めて思いました。

私は正直なところ、ホストファミリーと仲良くなれるか心配でした。特に初めはまだ英語の環境に慣れていなかったため、英語で話しかけられた時何度も聞き直してしまうことがありました。しかし、私が話の内容を理解したり、伝えたりするのに時間がかかってしまっても、頑張って理解しようとしてくれました。

また、ホストブラザーとホストシスターはまだ幼かったので、一緒におまごとやレスリング

をしました。すると、私を受け入れてくれて、近寄ってきてくれるようになりました。一緒に過ごす時間があれば、文化や言葉など関係なく、きっと多くの人と分かり合えるのだと思います。

実は、後悔もあります。私は、カナダ人以外の外国人の友達も作りたと思って、現地で学校にも通えるこの研修に参加しました。だから行く前はとても張り切っていたのですが、実際に行ってみるとあまり自分から話しかけることができませんでした。また、一緒にカナダに



行ったメンバーという時はどうしても日本語で話してしまい、外国人とのコミュニケーションをあまり取ることができませんでした。もちろん、友達もできませんでした。とてももったいないことをしたと思っています。しかし、この悔しさは必ず次につながるものだと感じています。次に外国に行く機会があるときは、もっと積極的に外国人に話しかけよう、と強く決心しています。

私は、この海外研修を通して、勇気を出して挑戦することは大切だということを学びました。挑戦をすると、自分ができることをどんどん増やすことができます。また、楽しい経験やうれしい経験だけでなく、悔しさやもどかしさを体験することができたのは私にとって大きく、大切な経験となりました。これからはもっとさまざまなことに挑戦し、多くの人と出会い、いろいろな体験を試みたいです。

『カナダ語学研修を通じて』

中2 吉田 学生

自分はあまり英語が得意ではなく緊張していましたが、ホームステイ先の人たちがとても優しく、個性的で気が付けば緊張などもなくなっていました。

学校では、現地の先生と語学研修をしました。しかしすべて英語だけで喋るので、最初は意味が

分からなかったが、時間がたつとともに理解が出来るようになりました。そして、語学研修が終わった後は一緒に日本から来た人たちと色々な場所に行きました。

自分はカナダにいる時は驚きの連続でした。それはカナダで、「ゴミ箱はどこ？」と聞いたら地元の人達に「ゴミ箱はないよ。みんなリサイクルボックスに入れるよ。」と言われて驚きました。そして、何メートルおきかにリサイクルボックスが設置されているのも驚いた一つです。

休日にはブチャートガーデンにも行きました。そこは色々な国の庭園があり、日本の庭園もありました。そこで人生初のジェラートを食べました。普通のアイスと何かが違っていました。また、イースターホリデーではホストシスターと一緒に、エッグ・ハントをホストファザーのマシュウの祖父母の家でやりました。夜ご飯もマシュウの祖父母の家でマシュウのいとこと、ブラジルから来ているホストブラザーとみんなで肉の上に果物のソースをかけて食べました。美味しかったです。夜ごはんの後は本物のカナダドルを使ったポーカーをしました。とても楽しかったです。

日本の授業時間や生徒の人数などがGVと異なっていて、とても新鮮でした。後、GVのトイレはパスワードを入れないとトイレに行けない仕組みになっていました。この語学研修で最も印象に残ったことは、やはり何と言ってもマシュウ達との会話でした。なぜならマシュウの家にはたくさんのボードゲームがあり、ゲームをしながら話をしたりしました。一番難しかったゲームは「ゴーストストーリーズ」というゲームでした。ゲームを通じて英語で会話しコミュニケーションが取れたことが、とてもいい経験になりました。

カナダ語学研修に行ったメンバーはとてもいい人たちでした。自分はその人たちには色々世話をかけてしまったりしました。もしまた機会があるなら今回引率してくれたザラや一緒に行ったメンバーとビクトリアに行き、マシュウにも会いたいです。進学に関してもこの経験を活かしたいです。



『カナダ』

中1 宮崎 百輝

私が、カナダでのホームステイで学んだことは3つあります。初めてのホームステイ体験で不安と期待がありました。でも、一緒に行く子と相談したりして、9日間をととても充実させることができました。

私が学んだことの1つ目は、空港に着いたらもう外国人ということです。はじめはあまり意識していませんでしたが、バンクーバーの空港は当然ですが英語ばかりの見慣れない風景で驚きました。

2つ目は、ホームステイです。私がホームステイした家はコロンビアの女の子と韓国の女の子が2人いて、私を含めゲストが3人いました。とても驚きましたが、とても優しく、すぐに仲良くなれました。一つの家でたくさんの人と出会うことができ嬉しかったです。イースターホリデーの日は、家で、イースターエッグ探しをしました。全員で探すことができ、とても楽しかったし、もっと仲良くなれたと思います。またその反面、とても不安でした。今までの共通語は英語です。日本語を話してはいけないわけではないけれど、たまに会話が通じなくなるとついつい出てしまうので、それだけ英語を慣れてないんだなと感じました。

3つ目は学校で体験したことです。学校にはたくさんの生徒がいて、みんな授業を聞いたり、他のグループと会話したり、真剣にやっていますすごいなと思いました。私も授業には積極的に取り組みましたが、リスニング問題や発表を英語でするのが難しかったです。でも一緒に来たKSKKの子などに相談をしたりして、何とか発表することができ、大きな達成感を得ることができました。

海外に行って何かをする。日本ではできない様々な貴重な体験にずっと胸がワクワクしていました。そんなに簡単にできる経験ではない、ということを理解して、このホームステイ体験で学んだことを理解して、このホームステイ体験で学んだ英語を普段の学校の授業や外国の人に何か尋ねられることがあったら生かしたいです。

『カナダ』

中1 細井 梨永

私は英語が得意ではなく、ホームステイも初めてでした。今回このカナダ英語研修に参加した理由は3つあります。1つ目は海外が好きだから、2つ目は将来に役立てたいから、3つ目は楽しそうだったからです。成田ホテルでも不安やわくわくでいっぱいでした。

特にホストファミリーとうまくコミュニケーションをとれるか心配でした。しかし、ビクトリア空港についた時にお母さんと子どもたちが笑顔でしゃべりかけてくれたので、すぐにうちとけることができました。家でも、いろいろな話題で盛り上がりました。学校や見学から帰ってきた時も「楽しかった?」「お腹すいてない?」などと気づかってくれました。子どもたちとは、庭で遊んだりピアノをひいたりして過ごしました。とても楽しかったです。でも一番驚いたことは、お風呂に入る時間と寝る時間が早いということです。これには正直とてもびっくりして、全然眠れませんでした。

3日間の学校生活では、「積極的に参加すること・英語ONLY」ということを目標にしました。初日の授業では先生の言葉が全然分からなくて、みんなについていけませんでしたが、しかし日が経つにつれて言葉が分かるようになってきて、楽しく授業を受けることができました。授業ではペアと協力して問題をとくことが多くてペアとの絆も深まりました。

午後のみんなとの見学や買い物では、絆がとても深まって仲良くなることができました。見学では、博物館を見に行ったりしました。そこではビクトリアの歴史について知ることができたので良かったです。買い物では、日本にはないお菓子を買うことができました。

通学路を歩いたりバスに乗ったりすると、日本との違いがたくさん分かりました。それはいろいろな人種の人がいったり、みんなフレンドリーで普通に会話をしていたりしたことです。カナダの街ではいろいろな民族がいてビックリしました。また外人のコミュニケーション力の高さにも驚きました。みんなとてもフレンドリーでたくさん話しかけてくれて、これは人との関わりを持つ上でとても大切なことだと思いました。これからは家族との時間や友達との会話を大切にして、コミュニケーション力につなげていきたいです。今回英語だけで生活するのはとても難しかったけど、良い経験になりました。もっと英語を勉強して、話せるようになってからまた海外に行きたいです。

✿ Leader Message ✿

みなさん、お元気ですか？

慣れない環境の中、夜、ノートに書いてくれた文章を読むと、だんだんと自信をつけていく過程が見て取れます。すばらしい【作品】＝【成長日記】を楽しんでくださいね。

今回の『チームビクトリア』は、会った瞬間から、みんなが打ち解けて、本音でぶつかり合えらるとても素敵なチームでした。

その中でも、私が感動で一瞬たじろいだことがあります。いやいやながらも、みんなの大事な時間をさいて練習した日本の歌。それらを唯一披露する場だった老人ホーム訪問が、ホーム側でインフルエンザ患者がでたことでキャンセルになった時です。ふてくされる気持ちもあって、ブーイングを受ける覚悟をした私でしたが、予想ははずれました。

『ならば、おみやげだけでも渡しに行こうよ！』

みんなのピュアな優しい気持ちは、国際交流には絶対必要なことです。立派に国際貢献を果たしたみんなが、本当に頼もしく、このメンバーを引率できたことに幸せに感じた瞬間でした。

みんなが、‘もっともっと英語を勉強して、このメンバーでまた会いたい！’ ‘このメンバーでほかの国にも行きたい！’ といってくれたこと（とバースデープレゼントの美しいがま口！！）を思い出すたびに、心が温くなる私です。

♪ O Canada! ♪

O Canada! Our home and native land!
True patriot love in all thy sons command.
With glowing hearts we see thee rise,
The True North strong and free!
From far and wide, O Canada,
We stand on guard for thee.

God keep our land glorious and free!
O Canada, we stand on guard for thee.
O Canada, we stand on guard for thee.

一生忘れない O Canada!!、また一緒に歌おうね。Zara こと島田佳代子 より。

団員名簿

No.	名前	学年	性別	住所（一部）
1	細井梨永	中1	F	埼玉県
2	宮崎百輝	中1	F	愛知県
3	吉田学生	中2	M	石川県
4	田崎彩名	中2	F	茨城県
5	岡茂菜津美	中3	F	広島県
6	財前健吾	高1	M	大分県
引率リーダー	島田佳代子		F	東京都

平成29年度 春休み海外研修交流事業

カナダ英語研修&イースターホリデーホームステイ 事業報告書

2018年7月作成

編集・発行 **公益財団法人 国際青少年研修協会**

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-15-4

第三花田ビル4階

電 話 (03) 6417-9721 （代表）

F A X (03) 6417-9724

E-mail info@kskk.or.jp